



# ふじ美が原

富士見中学校

平成23年10月27日

## 第十回赤彦祭記念短歌展

### 入選歌

火をかこみ 仲間と共に ダンスする  
とび散る火の粉に 心高ふる  
富士見中学校一年 小林 幹君

女装して 気付けばステージ はずかしい  
会場盛り上げ テンションMAX  
富士見中学校一年 渡邊 賢人君

風が吹き 流れる雲は 滝のよう  
雲の切れ間に 見える山小屋  
富士見中学校 二年 雨宮 彰汰君

地平線 寒さこらえて 目をこらす  
太陽のぼる 感動の時  
富士見中学校 二年 官前 文香さん

金色の 鳳凰映る 水面を  
鯉がゆらせば 羽撃いてゆく  
富士見中学校 三年 植栗 彩加さん

ご祈祷で 願うは合格 志望校  
みんなと書いた 絵馬への願い  
富士見中学校 三年 名取 綾香さん

龍安寺 つくばいを見て 感激す  
石に刻まれし 「われただたるをしる」  
富士見中学校 三年 名取 公甫君

宇治川に 今咲き誇る 満開の  
枝垂れ桜に 気持ち和らぐ  
富士見中学校 三年 山口 真人君

## 人権教育旬間の中で

秋の人権教育旬間が、終わりました。

13日の全校集会で教頭先生からハンセン病を通しての「人権」についてお話をしていただき、その後、各学年でテーマを決めて学習をしてきました。感想の一部をご紹介します。

(生活記録より)

今日、一時間目、教頭先生の講話がありました。今日はハンセン病についての話がありました。小学校の頃はいつもふ〜ん・で済ましていたけれど、中学に入って、一つ一つのことをじっくり考えて、いつも悩むようになりました。今回の疑問は、なぜ、病気にかかってない人は簡単にその気持ちを考えずにあんな言葉を言うのかと思いました。(1年生)

今日は、道德の時間に中村弘文教頭先生がハンセン病を例に挙げて「差別」について取り上げ話して下さいました。一番印象に残っているのは、意識のない差別です。「私は思っていないけど…。周りは…。ね？」みたいな事、それはもう差別だということは、私も気付かないところで差別しているかも…。と思いました。今日のことを忘れないでおきたいです。(1年生)

私は前、人権作文で「ハンセン病」について書いたことがありました。けれど、その時は「ハンセン病」についてあまり知識がなく、「かわいそう」などと思ってしまいました。でも今日の話を聞いて、自分が気付かないうちに差別をしていたのかなーと思いました。(2年生)

今日の人権講話を聞いて最初に思ったことは、差別の前に偏見というものと固定概念というものがあることを初めて知りました。偏見というものは前に聞いたことがあったし、意味もわかったけど、今日、初めて固定概念、先入観という言葉を知り、自分で意識をしていなくても偏見をしたりしていることを初めて知った。(2年生)

差別は、人がどう思うかで起こってくるものだと思った。だから、私は自分が差別や偏見についてどう思っているのかよく考えてみたいと思った。もし、差別や偏見を受けている人に対して、私は必ずしも自分は差別の目で見てはいないとは言え切れないと思った。自分の言動や行動が誰かを傷つけてしまっているのならそれは本当に申し訳ないと思う。他人に対して同情するのが優しさではなく、一人の人としてちゃんと接していける人になればと思った。人として差別は何なのか、ちゃんと考えなくちゃいけないと思った。(3年生)

”差別意識” というものは、物ではなく人それぞれの心の中に存在するものなので、いらないからといって壊

すことはできないから、少しの時間でこの世界からなくすことは不可能かもしれないが、自分が”差別意識”を無くす努力ができたかが大切だと思うし、人間は人の意見・周りの行動に左右されやすいから、周りが変われば県が変わり、県が変われば国が変わると思う。今回のように人権と向き合う時間はとても良いことだと思った。(3年生)

## 縦割り清掃の中で

27日まで「縦割り清掃」を行っています。1年生から3年生まで交じっておこなうことで生徒にも良い機会となっています。3年生の学年だよりから生徒が感じる「縦割り清掃」についてご紹介します。

私が縦割り清掃で1・2年生に教えているのは「無言で、時間いっぱい、すみずみまでやる」という3つです。それを言葉で言うのは簡単かもしれないけれど、説得力もないし...、だったら、自分の姿で教えようと思い、実行してきました。縦割り清掃が終わるまでに、伝わればいいなあと考えています。あと意識していることは”3年生としての清掃”です。もう3年生なので、清掃目標は達成できていないといけないと思います。日頃目につかない細かいところまできれいにするぐらいの勢いで清掃に取り組むようにしています。

自分が1・2年生から学んだことは、1年生がほうきが見つからず一人で困っていると、2年生の子がほうきを見つけて、優しく「はい、ほうきだよねっ!」と対応していて素晴らしいと思った。私の班は「無言で、時間いっぱい、気づき清掃」と3つの目標があり、1・2年生は完璧にできていたし、自分と向き合って集中して取り組んでいて、私が手本になるようにしなきゃいけないのに、逆に自分の清掃を見直さなきゃいけないと思ったし、とても勉強になっています。

2年生と二人でそうじしている。必ずドアを開けるようにし、必要なこと以外は話さない。わからないことはすぐ聞いてくれるし、自分のやるべきこと以上にやってくれる。服装もきちんとしている。私は先輩だし、トイレそうじは好きなので、時間が過ぎても、すみまでピカピカにすることを意識してやっている。

縦割り清掃がはじまり、他学年の清掃のしかたを学ぶ機会でも、私が先輩に意識してもらいたいことは、「時間を守ること」「学校をきれいにし、学校生活を気持ちよくすごせるように、心をこめて清掃すること」です。それをメンバーに教えるようにしています。お互いに協力し合い、時間いっぱい積極的に清掃に励む1・2年生の姿はとても勉強になりました。1・2年生のよいところを見つけ、自分に生かせるように、これからも意識していきたいです。



毎週水曜日に、読み聞かせボランティアさんによる「読み聞かせ」があります。(現在、合唱祭に向けてお休みとなっていますが、12月から再開予定です。)

生徒が、ボランティアさんに感想を送ったところ、温かいご返事をいただきました。こうした交流や手紙は生徒にとっても励みになります。ありがとうございました。

### 3年3部 図書委員会様

読み聞かせの「感想」を寄せていただき、こんなに熱心に聞いてもらい、内容も的確に把握してくれたのだ、と嬉しく思いました。

世界には、民族、宗教、人権、経済、数々の問題があるといます。疑問に思われたことは、これから学習され、わかっていくことかと思えます。

そうぞ、これから幅広く勉強され、世界で活躍されますよう、期待しております。



乙事の佐久忠幸さんから黄色と赤の菊の鉢が届けられました。職員玄関に飾らせていただいています。

今、ちょうど花が満開です。お借りしている間、菊を楽しませていただきます。

富士見町立富士見中学校

諏訪郡富士見町富士見4654番地

TEL 0266-62-2009

FAX 0266-62-7409

伊藤十三雄